

本管理協定書（案）は、管理協定書の概要を説明したものであり、事業計画に応じて調整することがあります。

## トンネル施設維持管理協定書（案）

貸主神戸市（以下「甲」という。）と借主（以下「乙」という。）とは、令和●年●月●日付「トンネル施設賃貸借契約書」（以下「本契約」という。）に基づき、トンネル施設及びその出入口の土地の維持管理について、次のとおり協定を締結する。

### （目的）

第1条 本協定は、乙が本契約に基づき貸付を受けるトンネル施設及びその出入口の土地の維持管理について、適正な管理運営を行うために必要な事項を定めることを目的とする。

### （管理協定の範囲）

第2条 本協定の管理範囲は、本契約に基づき貸付を受けるトンネル施設及びその出入口の土地とし、別添図面に示す範囲とする。

- 2 甲が所有する倉庫及び建設資材等の残置物については、前項の管理範囲であっても、乙の管理対象から除くものとする。
- 3 乙は管理範囲について、清掃や草刈り等を行い良好な状態に維持管理することとし、甲が所有する管理範囲隣接地から越境した草木等の除去についても、原則乙の負担にて行うこととする。
- 4 管理範囲の境界に疑義が生じたときは、甲乙誠意をもって協議のうえ、定めるものとする。

### （管理）

第3条 乙は、本協定に基づき、管理範囲について自らの費用と責任において適切に管理を行うとともに、安全を確保し事故防止に努めなければならない。

- 2 乙は、管理範囲の管理を適切に履行し、車両および関係者の通行に支障がない良好な状態を常時維持しなければならない。
- 3 乙は、安全かつ円滑な通行の確保のため、不法占用等の不正使用の防止に努めなければならない。

### （管理期間）

第4条 本協定による管理期間は、令和●年●月●日から令和●年●月●日までとする。

### （紛争等の処理）

第5条 管理範囲の管理に伴う第三者との紛争その他の諸問題は、乙の責任と負担において解決するものとし、甲は乙に協力し必要な支援を行う。

### （修繕）

第6条 トンネル施設及び設備等について、1件あたり100万円以下の修繕については、乙の判断において行うものとする。

- 2 乙は、1件あたり100万円を超える修繕については、事前に甲と協議を行うものとする。
- 3 トンネル構造体そのものの劣化に伴う大規模修繕及び周辺斜面の崩壊対策等に要する費用は、甲の負担とする。

#### **（地位の譲渡の禁止）**

第7条 乙は、本協定上の地位を第三者に譲渡してはならない。

#### **（実地調査等）**

- 第8条 甲は、必要があると認めたときは、乙の使用状況について質問し、実地に立ち入って調査し、また、乙に対し、参考となるべき資料の提出及び報告を求めることができる。この場合、乙は調査・報告等を拒み、又は妨げてはならない。
- 2 甲及び甲が指定する関係事業者は、トンネル施設及び出入口の土地の安全確認を目的とする点検、甲が所有する倉庫及び建設資材等の残置物の点検、確認、移動その他本市の管理運営上必要と認める措置を講じるため、乙の承諾を要することなく、トンネル施設及び管理範囲に立ち入ることができる。

#### **（善管注意義務）**

- 第9条 乙は、管理範囲を善良なる管理者の注意をもって管理しなければならない。
- 2 乙は、本協定に基づく管理範囲の管理活動に際して事故が発生したときは、速やかに甲に報告を行うものとする。

#### **（甲の免責）**

- 第10条 甲は、トンネル特有の自然環境（天然の漏水、高湿度、結露、周囲の地盤変位等）について、トンネル構造体の安全上重大な欠陥がある場合を除き、その環境を保証するものではない。
- 2 前項の自然環境に起因して、乙が格納する設備・物品等に毀損、滅失、または動作不良等の損害が生じた場合、甲はその賠償責任を一切負わない。乙は、自らの費用で必要な防水・調湿対策を講じるものとする。
  - 3 甲は、管理範囲内の設備・機器等に予期せぬ破損、故障、作動不良等の不具合に起因して、乙が格納する設備・物品等に損害が生じた場合であっても、甲に故意又は重大な過失がある場合を除き、甲はその賠償責任を負わない。

#### **（協定の失効）**

第11条 天災地変その他の不可抗力により管理範囲の全部又は一部が滅失し、又は毀損し乙による適正な管理が不可能となったときは、本協定は、その効力を失うものとする。

#### **（疑義の解決）**

第12条 本協定の各条項の解釈について疑義を生じた場合又は本協定に規定のない事項で解決を要する問題が生じた場合は、甲乙双方誠意をもって協議し解決するものとする。

本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙それぞれ記名押印のうえ、各自その1通を保有する。

令和 年 月 日

神戸市中央区加納町6丁目5番1号  
甲 神戸市  
代表者 神戸市長 久元 喜造

乙